



新型コロナウイルス



YouTube から、まとめてみました。

【宮沢孝幸×藤井聡】コロナ対談 公共の乗物は大丈夫か？
人々の移動の足として欠かせない公共交通の新型コロナの感染リスクについて

【質問】公共交通にはどの程度の感染リスクがあるのか？

【対策のポイント：3つの経路】

1. 接触感染：手で顔を触らない
2. 飛沫感染：全員マスクで防げる
3. 空気感染：換気すれば防げる

【回答】ある程度、混雑していても

接触感染：手で顔を触らない

飛沫感染：黙るorマスク

空気感染：窓を開けて換気

をちゃんとすればほぼ問題ない

【質問】公共交通の運転手が気をつけるべきことは？

【回答】

- ・換気（空気対策）
- ・マスクやシールド（飛沫対策）
- ・顔触らずor清潔に（接触対策）

【ポイント】

今の私たちに可能なのは、「ほぼゼロ」を目指すことである

【ポイント】

・ウイルス感染についてのよくある誤解と正しいメカニズムがある

・今の私たちに可能なのは、「ほぼゼロ」を目指すことである

※R0（基礎再生産数）1人から感染する平均人数（はしか：12～16、コロナ：1.4～2.5で空気感染は無いくらの数値）

【ポイント】

目標：感染確立8割減

手段A：会う人数8割減
（行動そのまま）

手段B：感染リスク行動8割減
（会う人数そのまま）

【ポイント】

モノに付着したウイルスについて

・大半は何日も残らない

・感染にはまとまった数が必要

→ひと晩経てば感染リスクはほぼゼロ

以上の対応が成されていれ

ば、公共交通の乗物は

「99%問題ない」

「長時間乗車でもほぼ問題ない」と言われています。

TVでは知れないことがありますね！

【結論】目指すは「ほぼゼロ」リスク

接触対策：目鼻口触らない

飛沫対策：黙るorマスク

空気対策：窓開けて換気

がしてあれば、ほぼ問題ない